



CORPORATE BROCHURE

会社案内

TOP MESSAGE

トップメッセージ

代表取締役会長 兼 CEO

大坪 清



代表取締役社長 兼 COO

川本 洋祐



私たちレンゴグループは、「GPI（ゼネラル・パッケージング・インダストリー）」として、あらゆる包装ニーズに応える総合力を備えた企業グループを目指しています。1909年の創業以来、時代や社会の変化とともに常に変革と挑戦を重ねてきた中、新たに中期ビジョン「Vision120」のもと、さらなる成長に向けて前進中です。そして、創業120周年に向けて、包装を通じた価値創出の基盤を一層強化していきます。

レンゴグループの大きな特長の一つは、素材開発から製品設計、製造、物流に至るまで手がけられる一貫体制にあります。しかも、段ボールをはじめとして、紙器、軟包装、重包装といった多様なソリューションを組み合わせることで、お客様のバリューチェーンにおけるさまざまな課題に対して最適な提案を行える点が、私たちの競争力の源泉です。包装は単に「包むもの」だけではなく、商品の価値を高め、環境負荷を低減し、物流を最適化するという社会にとって不可欠な存在です。

また、レンゴグループは、パッケージづくり、および環境経営のキーワードとして、「Less is more.」を掲げています。これによって、限られた資源を有効活用し、高品質で付加価値の高い製品づくりを追求するとともに、地球環境への負荷の低減を図りつつ、持続可能な社会づくり

への貢献を目指しています。現状、紙素材のリサイクルはすでに高水準に達しており、今後はフィルム分野などでも循環型モデルの構築を進め、「Less is more.」を通じたさらなる価値の創出を進めていきます。

また、当社は人を大切にす企業として、「人本主義」を経営の根幹に据えています。従業員一人ひとりの多様な個性を尊重し、働きがいを持てる組織づくりを進めることが、持続的な価値の創出、そして企業としての真の競争力の発揮につながると信じています。

現在、国内市場が量的な成長の限界に差し掛かる一方で、グローバル市場では大きなチャンスが広がっています。レンゴグループでは、アジアや欧州、なかでもインドといった成長市場への展開を進めており、2030年に向けて海外売上比率をさらに高めていく方針です。日本で培った価値を世界へと広げ、「包装で未来を創る（Creating the future through packaging）」という思いを、グローバルで実現してまいります。

今後も私たちは、ステークホルダーの皆さまとともに、新たな価値の創出に挑戦し続けてまいります。引き続き、レンゴグループにご期待ください。

WHO WE ARE

私たちの使命

レンゴは、「ゼネラル・パッケージング・インダストリー」=GPIレンゴとして、パッケージングの総合力を高めてきました。

人々の物流と暮らしの豊かさを支えながら、持続可能な社会の実現に向け、たゆみない努力を続けています。

パッケージプロバイダー



OUR BUSINESS

私たちの事業



製紙事業

段ボール原紙を中心に、紙管原紙、チップボール、クラフト紙、加工紙を提供



段ボール事業

全国26の直営工場網を活かし、地域密着のきめ細かな提案で包装ニーズに対応



紙器事業

商品の魅力と販促力を高める紙器やPOP広告、マルチバックなどを展開



軟包装事業

食品や日用品を美しく包むフィルム包装や飲料ボトルのラベルなど多彩にラインアップ



重包装事業

工業用から農水産分野に至るまであらゆるニーズに対応する高機能なソリューション



海外事業

パッケージング・ソリューションのネットワークとトップレベルの包装技術をグローバル展開

中期ビジョン「Vision120」

Vision 120

CREATING THE FUTURE THROUGH PACKAGING
包装で未来を創る

「Creating the Future through Packaging/包装で未来を創る」をスローガンに、長期的な視野を持ち、価値創出基盤の強化と事業内容の質的強化を図ることで中長期的な企業価値向上を目指す指針です。



「Vision120」については [こちら](#) をご覧ください。

OUR EFFORTS

私たちの取り組み

レンゴールのパッケージ

企画から製造、輸送、売場での見え方、利便性、さらには環境への配慮まで、全てを総合的に考え、社会課題を解決するパッケージをつくっています。



製品・ソリューション

輸送、保管、販売促進に至るまで、日々進化する物流環境と流通の変化を的確に捉え、サプライチェーンにおける全てのパッケージング・ニーズをトータルでサポートします。



サステナビリティの取り組み

お客さまのニーズから開発した製品やサービスで、さまざまな課題に応えてきたように、社会や環境の課題にも、時代とともに変化するさまざまな問題をしっかりと見極めながら、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



株主・投資家への対応

配当の原資となる利益を生み出すために必要な資本に対して、収益を高め、ROEを向上させるかを重視しています。



GLOBAL NETWORK

レンゴールのネットワーク (2026年3月末時点)

国内事業所

直営工場 **34**工場

- 本社 (2)
- 研究所・包装技術部 (4)
- 製紙工場 (4)
- 段ボール工場 (26)
- 同営業所 (21)
- 紙器工場 (3)
- セロファン工場 (1)

国内グループ企業

123社 **178**工場

※本地図では、レンゴールの事業所のみをプロットしています

海外グループ企業

211社 **231**工場 **56**拠点

CORPORATE PROFILE

会社概要 (2026年3月末時点)

社名 レンゴー株式会社
本社 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7
中之島セントラルタワー
TEL.06-6223-2371/FAX.06-4706-9909

東京本社 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70
品川シーズンテラス
TEL.03-6716-7300/FAX.03-6716-7330

創業 1909年(明治42年)4月12日
設立 1920年(大正9年)5月2日
資本金 31,066百万円(2026年3月31日現在)
売上高 1,008,337百万円(2026年3月期、連結)
378,786百万円(2026年3月期、単体)
従業員数 25,573名(2026年3月31日現在、連結)
4,426名(2026年3月31日現在、単体)

事業内容 段ボール、段ボール箱、紙器、その他紙加工品の製造・販売
板紙(段ボール原紙、白板紙、紙管原紙等)の製造・販売
軟包装製品、セロファンの製造・販売
重包装製品(ポリエチレン重袋、クラフト紙袋、フレキシブルコンテナ等)、樹脂加工品の製造・販売
包装関連機械の販売
各種機能材商品の製造・販売
不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業 ほか
国内グループ企業 123社 178工場
海外グループ企業 211社 231工場 56拠点

▶ レンゴールのウェブサイトは [こちら](#) をご覧ください。



本 社 〒530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー
TEL. 06-6223-2371 FAX. 06-4706-9909
東京本社 〒108-0075 東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス
TEL. 03-6716-7300 FAX. 03-6716-7330

<https://www.rengo.co.jp>

▶ YouTube 公式チャンネルは [こちら](#) から